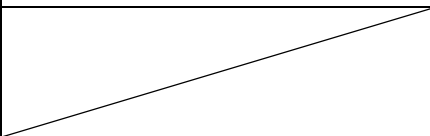


1-3 古墳とヤマト政権

<古墳の出現とヤマト政権／前期・中期の古墳>

○古墳の特徴と変化をまとめてみよう！

	出現期（3c後）前期（4c）	中期（4c後～5c）	後期（6c）末期（7c）
形態	①_____（西） ②_____（東）	①_____	③_____（後期） ④_____（末期）
石室	⑤_____  +粘土槨（前期）		⑥_____
副葬品	⑦_____（銅鏡の一種） 鉄剣・刀・勾玉など	銅鏡，装身具，鉄製の甲冑 や武器，金銅製馬具	金銅製装身具，馬具，農耕 具，日用品 壁画（末期）
被葬者	⑧_____的首長	⑨_____的首長	政治的首長や渡来人 大王（末期）
代表例	⑩_____（奈良） ※出現期	⑪_____（大阪） ※最大の古墳	今城塚古墳（大阪）
	石塚山古墳（福岡）※出現期	誉田御廟山古墳（大阪）	岩戸山古墳（福岡）
	渋谷向山古墳（奈良）	⑫_____（埼玉）	⑭_____（奈良） ※終末期
		⑬_____（岡山）	⑮_____（奈良） ※終末期

史料1 高句麗好太王碑文

(1) 新羅は旧是れ属民にして、由来朝貢す。而るに倭、辛卯の年(2)よりこのかた、海を渡りて(1)を破り、新羅を□□し、以て臣民と為す。六年丙申を以て、王躬ら水軍を率ゐて残国を討科す。…而して残主困逼して男女の生口一千人・細布千匹を献出し、王に歸して自ら誓ふ。「今従り以後、永く奴客と為らむ」と。…九年己亥、(1)、誓に違ひ、倭と和を通ず。王、平壤を巡下す。而して新羅の遣使、王に白して云く、「倭人、その国境に満ち、城地を潰破し、奴客を以て民と為す。王に歸して命を請はむ」と。…十年庚子、歩騎五万を遣はして、往きて新羅を救はしむ。…十四年甲辰、而ち、倭、不軌にも帶方界に侵入す。…倭寇潰敗し、斬殺すること無数なり。

Q1：百済と好太王はどのような約束を交わしているか？

A1：_____

Q2：新羅はなぜ好太王に助けを求めたのか？

A2：_____

史料2 倭王武の上表文 (3)

興死して弟武立つ。自ら使持節都督倭・百済・新羅・任那・加羅・秦韓・慕韓七国諸軍事(4)倭国王と称す。順帝の昇明二年(5)年、使を遣して上表して曰く、「封国は偏遠にして、藩を外に作す。昔より祖禰躬ら甲冑を擐き、山川を跋涉して寧処に遑あらず。東は毛人を征すること五十五国、西は衆夷を服すること六十六国、渡りて海北を平ぐることに九十五国…」と。

史料3 (6)

(裏面)
其の児、名はカサヒヨ。其の児、名をヲワケの臣。世々、杖刀人の首と為り、奉事し来り今に至る。ワカタケルの大王の寺、シキの官に在る時、吾、天下を佐治し、此の百鍊の利刀を作らしめ、吾が奉事の根原を記す也。

Q3：史料1中の武はどの天皇を表すか？

A3：_____

Q4：史料2中の傍線部は倭の五王のうち誰とみられているか？

A4：_____